

# 機械基礎 新設例2

ディーゼルエンジン新設  
(エポキシグラウト)

コンクリート基礎にエポキシパテで堰を作製し、アルファテック800を打設してパッカーを設置しました。基礎の内側に型枠を設置後、機関を設置し芯出しの調整を行いアルファテック800をグラウトしました。



設置全景

施工手順 →



施工前の基礎全景



基礎表面のテッピング(20mm研り)



ライナー設置部マーキング



エポキシパテにてパッド用の堰を作製

⇒



パッドの高さのマーキング



パッドの打設(アルファテック800)



パッドの打設完了



オイルパン下 防油塗装(アルファテック601)



防油塗装完了

⇒



ライナー設置



内側型枠の設置



機関設置・芯出し完了



打設部の養生

⇒



エポキシグラウトの混合(アルファテック800)



エポキシグラウトの打設



打設完了



ショア-Dスケール硬度計  
70以上を確認

グラウト硬度の計測(20°C/48時間)

IQ.N0810102  
アルファテック240  
アルファテック601  
アルファテック800